

公益社団法人日本ギター連盟正会員がギターファンへ贈る

クラシックギター 名曲コンサート

2025

9/13 SAT

14:00 START
13:30 OPEN

Hakuju Hall

地下鉄千代田線、代々木公園駅出口1より徒歩5分
小田急線代々木八幡駅南口より徒歩5分
<https://hakujuhall.jp/>



4,000 円 (全席自由)

チケットのお求めは、連盟事務局又は各出演者まで

主なプログラム

- ・リュート協奏曲 RV93 (A. ヴィヴァルディ)
- ・ロートレック讃歌 (E. S. デ・ラ・マーサ)
- ・私のお父さん (G. プッチーニ)
- ・ゴヤの美女 (E. グラナドス)
- ・ヴィアマリン「R. ディアンス讃歌」(K. ヴァシリエフ)
- ・ギターの為の組曲「六甲」Op. 234 より
「ダイヤモンドポイント」(近藤浩平)
- ・バーデンジャズ組曲 (J. イルマル)
- ・トッカーターとフーガニ短調 BWV565 (J. S. バッハ)
- ・詩的ワルツ集より (E. グラナドス)
- ・野道 (中野二郎)
- ・ロンド (H. パーセル)
- ・リゾンの泉 (N. コスト) 他

主催：公益社団法人日本ギター連盟
<https://guitarists.or.jp/>



谷藤 泰士



大島 直



吉住 和倫



宇賀 神昭



坪川 真理子



堀井 義則



田部 井辰雄



達 孝三



前田 司



中島 晴美



柴田 健



福山 敦子



坂場 圭介



山田 直樹



松澤 結子



酒井 良祥



大津 はるみ



久住 一人



富川 勝智



穂葉 順子



坂野 直人



多治川 純一

■出演者プロフィール



稲葉 順子 (いなば よりこ)

篠原正志、稲垣稔、両氏に師事。1995年よりスペイン(マドリッド)と英国(ロンドン)に留学。ギョットホル音楽院(ロンドン)にて、A. アルバネス氏に師事。G. エリオット氏に和声学を師事。1997年「Recital Certificate」1998年「L.G.S.M.D.」(Licentiate of the Guildhall School of Music & Drama L.G.S.M.D. Performance Diploma)を同音楽院にて取得。2000年東京すみだリソニールホール(小ホール)にて、デビューリサイタルを開催。以降、ソロ、デュオ、アンサンブルにおいて積極的な演奏活動を行っている。聖心女子大学卒業。2021年CDアルバム「ブルーリコード」をウッドノート・スタジオよりリリース。J.S. バッハ国際ギターコンクール審査員。



宇賀神 昭 (うがじん あきら)

48年鎌倉市出身。75年来日中のN. イエベスに指導を受け、同年5月に東京文化会館小ホールにてデビューリサイタルを行う。以後、リサイタルを続け、04年みなとみらいホールにて「宇賀神昭、堀井義則ギターの夕べ」、06年鈴木巖ギター作品展にて、荏村清志、柴崎達司等と共演。08年、09年、14年にイタリアで演奏。15年荏村清志をゲストに迎えてデビュー40周年リサイタルを銀座ヤマハホールで行う。



大島 直 (おおしま なおき)

第29回大阪ギター音楽大賞で最優秀賞を受賞。2005年スペインに留学。バルセロナ・リタイエール音楽院でフェルナンド・ロドリゲスにギターを学ぶ。2009年、茨城県ギター文化館でデビューリサイタルを開催。2014年3月、1stCD「ギター讃歌」を発売。茨城県牛久市で大島ギター・ウクレレ教室を主宰。弊連盟理事。GLC(ギター・リーダー・クラブ)事務局長。



大津 はるみ (おおつ はるみ) / ソプラノ

スペインで声楽を学ぶ。帰国後兵庫教育大学院芸術系音楽コース終了。地域に根付いたコンサートに出演する。主宰するCon La Musica 夢詩歌のオペラ公演では、「こうもり」のアデーレ、「フィガロの結婚」のサザナ、「ベンセルとクレテル」のクレテル役等で好評を博す。声楽をマイタ・ガラノ、田原祥一郎、故坂本博光の各氏に師事。定期的に波多野睦美氏のワークショップで研鑽を積んでいる。現在、加古川シティーオペラ正会員。(日本スペインギター協会地方理事) 兵庫県立高校講師。



久住 一人 (くすみ かずひと)

10歳よりギターを始め、日本ギターコンクール等に入賞後スペインに渡る。J.L.ゴンザレス氏に教養を受け帰国後演奏・作曲活動に入る。大阪市立西小中学校校歌、尼崎市立杭瀬小学校校歌、兵庫県立なか・やちよの森公園の歌を手掛ける。また、近松門左衛門「女殺し油の地獄」の舞台音楽を担当。斬新な発想で太神をギターに置き換え高い評価を受ける。弊連盟理事。



坂場 圭介 (さかば けいすけ)

慶応義塾大学経済学部およびシカゴ・ルーズベルト大学音楽学部ギター科修士課程卒業。クラシックギターを寛徳、アルベルト・ボンセ、デニス・アザバギッチ各氏に師事。学生の頃から国内外の多くのコンクールで入賞する。これまでに東京交響楽団、ベトナム国立交響楽団と協奏曲を共演。また、講習会、執筆、翻訳、コンクールの運営・審査などの方面でも活躍している。弊連盟業務執行理事。



柴田 健 (しば たけけん)

大阪府出身。同志社大学卒業。大西慶邦氏に師事。1980年渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院にて、A.ボンセに師事。ユース国際アカデミーにて、A.ラゴヤに師事。1981年「パリUFAM国際音楽コンクール」優勝。帰国後関西フィルハーモニー管弦楽団、石丸寛指揮「アラニス・カサド」など、室内楽、朗読家、声楽家との共演も数多く行う。1988年に福山敦子とデュオを結成し編曲を担当。著作物はフランス・ドゥラトゥール社、マガザース社刊。現代ギター社刊「トッカータとフーガ(バッハ)」等10冊を超える。専門月刊誌「現代ギター」で「モデルエイジの上達講座」を2年に渡り執筆。現在、相愛大学講師。弊連盟理事。



建 孝三 (たて こうぞう)

(公益社団法人)日本ギター連盟主催東京国際ギターコンクールで優勝を飾るとともに、文部大臣賞やスペイン大使杯などを受賞する。フランス・パリにてアルベルト・ボンセ氏に、またアリカンテやサンティアゴ・デ・コンポステラにてホセ・トーマスの指導も受ける。フルートの巨匠アラン・マリオン氏と共演するほか、アメリカンクラブ・オーケストラや東京シティフィルなどと共に演奏する他、NHKFMに出演。ヨーロッパ、アジア、南米を含む世界12ヶ国で国際ギターフェスティバルに招かれて演奏と審査員をする。



田部井 辰雄 (たべい たつお)

1945年生まれ、13歳の時ギターを手にした。22歳、宇都宮で初のリサイタルを開催、プロとして活動開始。第13回東京国際ギターコンクール第2位受賞、その後全国各地にて数多くの演奏会、講習会を開催。小栗康平監督の映画「眠る男」「理もれ木」に演奏参加。数曲、曲集、CD、DVDなどを出版。特にCDでは日本人で初めてバッハのリュート作品集をリリース、さらに「ギター手助けDVD」などを製作し、クラシックギターの啓蒙活動を展開。現在は各地でコンサート及び講習会を開催しながら郷里宇都宮で後進の指導にあたっている。



坪川 真理子 (つばかわ まりこ)

加藤英之、今野有二に師事。東京外国語大学卒業後、スペイン政府の奨学生として渡西。J.アリサ、C.ロス、G.エスタレージャスに師事。コンボステラ国際スペイン音楽講習会で「ロドリゴ賞」受賞。マドリッド国立上級音楽院卒業(優秀賞受賞)。現在、桐朋学園芸術短期大学、フェリス学院大学、村治昇吉早期才能教育教室講師。弊連盟理事。東京を拠点に教授、演奏、スペイン語翻訳など多方面で活動中。



富川 勝智 (とみかわ まさと)

スペイン留学4年。巨匠ホセ・ルイス・ゴンザレス、アレックス・ガロベに師事。帰国後、精力的に演奏活動を行う。録音は多数あるが、CD「フラーとわたし」「あなたとわたし」はスペインギター音楽の知られざる歴史的側面を伝える名盤としてレコード芸術誌特選盤・準特選盤に選定され高い評価を得ている。YAMAHA などから音楽著作多数。洗足学園音楽大学講師。弊連盟代表理事。



中島 晴美 (なかじま はるみ)

12歳よりギターを高橋三男、月村義孝、中川信隆に師事。関西にて演奏・教授活動始める。81年より4年間、米国ウエストチェスター音楽院(ニューヨーク)で学び、ミュージシャンズ・ギルドのオーディションに外国人として初めて合格。ニューヨーク各地でコンサートを行なう。85年帰国後、江間常夫に師事。目黒区にてギター教室主宰、ヨークの「HARUMI」をはじめディアンズなど世界的に著名なギタリスト作曲家が

ら献呈・贈呈曲を捧げられる。2000年東京ギターアンサンブルを結成。日本ギター重奏コンクール、大阪府知事賞、セゴヴィアギターコンクールなど受賞多数。静岡、庄内、JGA音楽祭、イセリア、スペイン、トルコ、中国、ポーランド、ドイツなど国内外で招聘演奏、審査員を務める。献呈曲「MIYABI」(佐藤弘和)、「Chant Song」(ディアンズ作)他収録されたCD「Chaconne to Chant Song」(レコード芸術誌特選盤)好評発売中。2016年より日本女子大学ゲスト講師。2016年より日本・スペインギター協会会長。



坂野 直人 (ばんの なおと)

ギターを中野二郎、鈴木豊、中林淳真、田部井辰雄、福田進一の各氏に師事。米国テキサス州のケーブルテレビ局ICTNの番組にソリストとして出演。M.バルエコのマスタークラス受講。日本ギター連盟主催のサマースクール終了演奏会に出演し優秀賞受賞。名古屋市布池文化センターにて初のソロリサイタル開催。TBSテレビ「すばらしき仲間2」にて出演者の友人の歌曲伴奏を担当。「福田進一マスタークラス in 夢科」に参加し、修了演奏会出演者には選ばれる。2024年は名古屋の「やまのて音楽祭2024」にソリストとして出演。山梨県上野原市にて「ギター音楽研究所」を主宰。



福山 敦子 (ふくやま あつこ)

兵庫県出身。同志社大学卒業。川西 勇、近藤敏明、吉川二郎各氏に師事。79年、第6回日本ギターコンクールに於いて13歳最年少優勝、88年に「柴田&福山デュオ」を結成。1992年フランス「第7回モンテリマル国際ギターデュオ・コンクール」入賞。1995年よりデュオCD(Duo-1)「タンゴ組曲」(巴里讃歌)(仮面舞踏会)、またソロCD(カンシオン)を発表。レコード芸術誌、音楽現代誌等で特選盤等高評価を得る。ドイツ・ヴァイカーズハイム国際フェスティバル、フランス・トゥルネイ国際ギター週間、招聘されるなど海外でも活躍。2002年大阪府八尾市文化賞受賞。フランス・ドゥラトゥール社よりオリジナルカラー、自身によるイラスト入り「子供の為の教則本」が出版されている。猫のイラストレーターとしても活躍している。



堀井 義則 (ほりい よしのり)

横浜市出身。ギターを宇賀神昭氏に、和声学、対位法を白石顕雄氏に師事。第26回東京国際ギターコンクール第1位。これまでに(公社)日本ギター連盟理事、神奈川ギター協会副委員長、洗足学園音楽大学非常勤講師、県立横浜緑ヶ丘高校クラシックギター部インストラクター、東京国際ギターコンクール審査員、神奈川新人ギタリストオーディション審査員などを歴任。現在 横浜ギタースクール主宰、日本ギター連盟 正会員、神奈川ギター協会 正会員。



松澤 結子 (まつざわ ゆいこ)

7歳よりギターを始め、本木盛夫、小原聖子の各氏に師事。桐朋学園芸術短期大学にて佐藤紀雄氏に師事。S.グロンドーナ、T.ケイ、W.カネンガイザー、各氏のマスタークラスを受講。キジアーナ音楽院夏期マスタークラスにてO.ギリヤ氏のレッスンを受講、及びファイナルコンサートに出演。国内コンクールに多数入賞。公益社団法人日本ギター連盟正会員。



山田 直樹 (やまだ なおき)

11歳よりギターを始め、大久保弘、木村英明の両氏に師事。関西を中心に19世紀ギターとモダンギターを使って演奏活動を行う。独奏の他、ヴァイオリンやフルート、チェンバロ、弦楽合奏等との共演も多い。ギターを通して音楽の楽しさを伝えるべく演奏指導、編曲等にも力を注いでいる。日本ギター合奏連盟主催 第19回日本ギター重奏コンクール1位、日本ギター協会主催 第24回日本ギターコンクール3位など受賞。



吉住 和倫 (よしずみ かずのり)

15歳よりエレキギター、18歳よりクラシックギターを始める。平野勇、佐藤洋美、数田建吾、高田元太郎各氏に師事。2008年度札幌市民芸術祭大賞を受賞。名古屋ギターコンクール第2位、日本ギターコンクール第3位。他入賞多数。自身が主宰するギター・マンドリン教室の他、北海道大学、小樽商科大学等で後進の指導に当たっている。ジャパン・スーパーユース・マンドリンオーケストラ講師。弊連盟理事。

クアトロ・パロス

1st 齊藤泰士・2nd 多治川純一・3rd 酒井良祥・4th 前田 司による常設のギター重奏団。「第21回日本ギター重奏コンクール」にて優勝、及びH.A.R.U.M.1賞を受賞。メンバー独自の作・編曲にも力を入れているなど、ギター重奏の新しいレパートリーを追求しつつ、更なる高みを目指す。2018年2月には3つの州に渡るアメリカツアーを行い、オールスタンディングオペレーションの喝采を受け大好評を博す。



齊藤 泰士 (さいとう たいし)

ギターを原 善伸氏、富川勝智氏に師事。クラシックギターコンクール、九州ギターコンクール、名古屋ギターコンクール、台湾国際ギターコンクールなど国内外のコンクールで入賞多数。第76回読売新人演奏会、第19回、第21回、第23回JGAギター音楽祭に出演。(財)ヤマハ音楽振興会認定講師、日本ギター合奏連盟常任理事、神奈川ギター協会委員、公益社団法人日本ギター連盟正会員。



多治川 純一 (たじかわ じゅんいち)

エレキギターから始め、クラシックギターを大橋俊和、ジャズギターを大橋博和、エレキギターを今剛に師事。福田進一、S.グロンドーナ各氏のマスタークラスを受講。多治川ギタースクール横浜磯子教室を主宰し、神奈川大学ギターアンサンブル部に於いて後進の指導にあたっている。神奈川ギター協会副委員長、(財)ヤマハ音楽振興会認定講師。



酒井 良祥 (さかい たくし)

北海道・網走町出身。ギターを酒井弘道、宇賀神昭、D. ファインゴールド各氏に師事。日本ギター連盟の推薦でアメリカ・ウェスタンワシントン大学に留学。現在はジャンルの捉われず様々なアーティストとのコラボ、楽曲提供などを行っている。GLC(ギター・リーダーズ・クラブ)委員。神奈川ギター協会委員。弊連盟理事。



前田 司 (まえだ つかさ)

12歳でクラシックギターを始める。現在、加藤繁雄氏に師事。第24回スペインギター音楽コンクール第1位。第18回日本ギター重奏コンクール第1位。第27回GLC学生ギターコンクール大学生の部第1位。スコット・テナントのマスタークラスを受講。日本ギタリスト協会委員、日本ギター合奏連盟常任理事。弊連盟理事。東京都足立区にて、前田司ギター教室を主宰。